


**都教組** **支部**  
**しながわ ニュース**  
**No 646**  
 2010. 12. 8  
 都教組品川支部  
 TLE 5498-2381  
 FAX 5498-2382  
 tokyoso-shinagawa@jasmine.ocn.ne.jp

# どうなる **振り替え休日なし** 土曜授業

すでに品川区内では教育特区としての授業時数増のために、振替休日なしの土曜授業を実施しています。そして、さらに学習指導要領の改訂による授業時数増によって、振り替え休業なしの土曜授業拡大の動きが出てきました。新年度計画を作成に向けて、みんなで考えましょう。

## 都の実態は

都教委方針により振り替えなしの土曜授業は都内で5日以内の実施となっています。いくつかの地区では突出して行われています。

開校記念日と都民の日を授業日とする動きはかなり広がっています。

## 土曜授業を考える視点

学校現場ではすでに問題が噴出しています。この問題にどのように対応してゆくのかわ、論議の視点を6つ提起します。

①新学習指導要領の授業時数増は  
**学校5日制体制の中で、授業枠が足りない。**

- ②新学習指導要領は、子どもの発達段階にてらした系統性をもっているか。
- ③授業準備が十分できていないまま授業時数が増えると授業の質的向上が伴わない。
- ④子どもにとって必要な自由な時間、友だちと遊ぶ時間の確保はできるのか。
- ⑤教職員はすでに過労死ライン上で働いている。土曜授業が拡大すれば休日なしで連日勤務することになる。
- ⑥平日の時間が緩和されるのか。勤務の振り替えは日程的に可能なのか。  
 夏休みの研修は保障されるのか。

支部など	今年度	拡大の動き
港	6～15日	月2回(第1、第2)
大田	年5日以内	都民の日を授業日に増えそう
中央	年5日以内	
目黒	年5日以内	なし
北	年5日以内	年10回区教委決定
荒川	年5日以内	年11回を限度に拡大
練馬	年5日以内	年10日程度
墨田	年5日以内	11年度11回12年度22回
葛飾	5日、10日 日が半々	葛飾教育の日としてつき1回。 日は区内統一。
八王子	年5日以内	なし B中は20日
国立	年8日	国立教育の日として実施
羽村	年5日以内	
(新宿)		夏休み 5日短縮)

(都教組本部が地教委文書よりまとめ その一部分)

## くたくたの声

私たち、品川で働く教職員は疲れきっています。教職員の声を紹介します。

◇ただ授業時数確保のために授業日を増やすのは、経験上効果がないので。生徒の集中力維持や平日・休日のメリハリ等、多面的に考えるべきです。

◇以前週休1日だったころは、授業時間が5校時までだった。毎日6時間授業の現在、土曜授業をして日曜日のみの休みで月曜登校は児童の疲労面から考えてよい方法だとは思えない。

◇休日の過ごし方を生徒に尋ねると何もせず家で休んでいたい、寝ていたい等の答えも多い。生徒も日常生活に疲れているのだ。授業日を増やすなどで学力は向上するのかは疑問だ。

◇ふだん保育園に通っている教職員の子どもはどうするのでしょうか。何が子育て社会の現実でしょう。自分の子どもすら育てられなくなるのですか。

◇授業準備のための時間がないので、土日に準備をしています。準備ができなくなったら、つまらない、わからない授業になりそうです。これでは子どもに力がつきません。

◇土曜授業の日の午後は会議で、結局1日拘束されている。振り替えなしの土曜授業の週は日曜日に授業準備をすることになり、体がもたない。

◇土曜授業の日には「〇〇の試合があるから。」と休む児童が少なからずいる。

◇地域の運動会や防災訓練など地域行事にも参加するように言われ、すでに、土曜日は毎週のように出勤している。

「子どもはこんなだよ！」「教職員はこんななんだよ！」「病人が出ちゃったよ！」「みんなで訴えて、やめさせようよ」の声をあげていきましょう。

書籍紹介

花伝社



「品川の学校で何が起きているのか」  
佐貫 浩 著

法政大学教授

民主教育研究所運営委員

教育科学研究所委員長

定価 1300 円ですが支部を通すと 1000 円になります。

他区の教員に紹介すると百%売れる。本場の品川を知りたがっているから。また、品川区内の地域運動家や教育に注目している保護者にじわじわ広がっているという本。

しかも重要なことは、教育は、政治権力が直接その内容や方向を決めてはならない特別な領域であると考えられないきたものであるにもかかわらず、区長と区長が任命した教育長がほぼ専断的に改革方向を決定し……これは憲法に示された教育の自治や自由をも犯すのであり……（第3章）